

事業内容  
Activities学術集会・セミナー  
Congress&Seminar発行雑誌・研究・教育  
Journal各種資格  
Qualification会員手続き  
Registrationその他の情報  
Information

TOP &gt; 事業内容 &gt; 理事会ニュース &gt; 平成19年度 理事会ニュース (6)

## ● 平成19年度 理事会ニュース (6)

## 平成19年度 理事会ニュース (6)

日時	: 平成20年4月8日(火) 12:10~17:20
場所	: 日本外科学会事務所会議室
出席者	: 会長 ; 兼松隆之 副会長 ; 田中雅夫 理事 ; 近藤 哲, 里見 進, 高見 博, 高本真一, 田林暁一, 寺本龍生, 中尾昭公, 名川弘一, 前原喜彦, 宮崎 勝, 宮野 武, 和田洋巳 監事 ; 幕内雅敏, 門田守人
委任状出席者	: 監事 ; 二村雄次
陪席者	: 幹事 ; 原口正史, 江口 晋, 山口幸二, 植木 隆 顧問弁護士 ; 梶谷 篤 (梶谷綜合法律事務所) 顧問会計士 ; 後藤康晴 (中村保彦会計事務所)
議題	: 第1号議案 次期役員等選任の件 第2号議案 理事長選任の件 第3号議案 平成19年度事業報告の件 第4号議案 平成19年度収支決算ならびに財産目録, 貸借対照表および正味財産増減計算書の件 第5号議案 平成19年度庶務報告の件 第6号議案 平成20年度事業計画の件 第7号議案 平成20年度収支予算の件 第8号議案 定款および同施行細則変更の件 第9号議案 名誉会長, 名誉会員および特別会員推戴の件 第10号議案 次期および次々期通常総会開催時期および開催地決定の件 第11号議案 その他
議事録署名人	: 高見理事, 宮崎理事

## 持ち回り理事会

2月29日付「平成20年度役員選任定数の件」は承認。

## 第1号議案 次期役員等選任の件

役員・代議員等選任規則に従い、平成20年度通常総会で選任（立候補公示済み）。

## 1. 会頭:

現副会長の田中雅夫代議員を選任予定。

## 2. 次期会頭:

現理事の中尾昭公代議員が立候補。

立候補者1名のため、選挙を省略して選任予定（選任後、理事を辞任）。

## 3. 理事:

前原喜彦, 和田洋巳, 名川弘一, 田林暁一, 寺本龍生, 上本伸二, 園尾博司の7名の代議員, または非選挙代議員候補者が立候補（届出順）。

定数を超えないため、選挙を省略して選任予定。

留任理事; 近藤, 里見, 高見, 高本, 中尾, 宮崎, 宮野 (7名)

## 4. 監事:

現会長の兼松隆之代議員が届出。

投票により1名を選任。

留任監事; 二村, 門田 (2名)

## 第2号議案 理事長選任の件 (理事長制導入準備委員会報告: 宮崎理事)

理事長は理事の互選で選任。

理事長選任の理事会は、兼松会長が5月14日（平成20年度通常総会終了後）に招集予定。  
兼松会長と田中副会長は互選に加わらないことを承認。

第3号議案 平成19年度事業報告の件

第6号議案 平成20年度事業計画の件

第3号議案と第6号議案は一括して審議。

1. 倫理委員会（宮野理事）

行政処分を受けた会員の懲戒のため、調査委員会の設置と、聴聞の実施を承認。  
懲戒の種別などを継続審議。

2. 選挙管理・選挙制度検討委員会（和田理事）

3月3日付で持ち回り委員会を開催。  
以下の改正の方向性を承認。

(1)選挙権の有権者は会員歴3年以上の者（会費を3年度以上完納した者）とする。

(2)現行と同じく、選挙権の有権者は外科専門医であることを要しない。

(3)代議員立候補時に各種委員会活動の参加や、Surgery TodayのReview執筆を義務付け、怠った場合は勧告を行う。

(4)非選挙代議員の定数を増やして、女性外科医や大学以外の勤務医の枠に充てる。

会員数の少ない選挙区には最低保障議席数を確保するという提案の否決を承認。

3. 定款委員会（宮崎理事）

第8号議案（定款および同施行細則変更の件）も併せて審議。

学術委員会内規の新設を承認。

教育委員会内規の変更を承認。

4. 財務委員会（田中副会長）

第4号議案（平成19年度収支決算ならびに財産目録、貸借対照表および正味財産増減計算書の件）、第7号議案（平成20年度収支予算の件）も併せて審議。

一般会計と認定医・専門医制度業務特別会計の平成19年度収支決算、貸借対照表、財産目録、正味財産増減計算書、平成20年度収支予算案を承認。

公益法人制度改革に伴い、決算報告書は内閣府の雛型に則ることを確認。

赤字対策を継続審議。

5. 英文誌編集委員会（前原理事）

1) 二重投稿：

米国の論文比較サイト“Deja vu”の照会を受け、当該論文の疑義を調査。

調査結果を踏まえ、倫理委員会と協議して早急に対応。

第6回臨床研究セミナー（5月16日）で、前原委員長が講演（「英文誌Surgery Todayへの投稿に関する留意点と倫理性」）。

2) 平成19年投稿総数：948編（うち、日本から361編）。

6. 医療安全管理委員会（高本理事）

3月21日に本年度第1回委員会を開催。

厚生労働省から公表された「医療の安全の確保に向けた医療事故による死亡の原因究明・再発防止等の在り方に関する試案—第三次試案—」に賛同し、積極的に支持することを承認。

代議員の承諾を得た後、賛同声明を出すことを承認。

6-1. 地域医療安全管理委員会（高本理事）

代議員選挙結果に伴い、メンバーの見直しを承認。

5月16日に拡大委員会を開催予定（於；ホテルニュー長崎（長崎市））。

7. 学術委員会（宮野理事）

第109回定期学術集会のプログラム案を検討。

8. 外科関連専門医制度委員会（門田監事）

4月3日に第38回総会が開催。

「外科専門医の更新時に、サブスペシャルティ専門医が取得済みであれば、サブスペシャルティ専門医を更新するまで外科専門医の更新を猶予（最大5年まで）する。サブスペシャルティ専門医を更新したら、一定期間以内に外科専門医の更新を申請した場合、これを正式に認定する。したがって、2回目からは外科専門医とサブスペシャルティ専門医の更新時期が一致する」という合意事項を承認（詳細は継続審議）。

既に退会、または資格失効のサブスペシャルティ専門医については、関連学会と連携して対応。

9. 専門医制度委員会（中尾理事）

1) 日本肝胆膵外科学会「高度技能専門医制度」：

兼松会長と高田忠敬日本肝胆膵外科学会理事長が意見交換を行い、以下を合意。

(1)日本外科学会は1年を目途に、外科系の専門医制度のグランドデザインを構築する。

(2)日本外科学会は外科医としての基本的な事項（倫理、安全管理など）の教育を、責任をもって担う。

(3)日本肝胆膵外科学会は「高度技能医制度」に名称を変更する（公示済み）。

(4)日本肝胆膵外科学会は他の外科系学会と協議し、連携を密にする

（外科関連専門医制度委員会の参加を呼び掛ける）。

2) 日本消化管学会「胃腸科専門医制度」：

研修実績の相互リンクが要望されたが、本会は対象としないことを承認。

10. 教育委員会（近藤理事）

- 4月3日に本年度第3回委員会を開催。
- 1) 卒後教育セミナー：
    - (1)第74回  
日程；11月 場所；ホテルニューオータニ東京（東京都）  
世話人；田尻孝日本臨床外科学会総会会長  
テーマ；最新の癌治療戦略ーメスの限界は？ー
    - (2)第75回  
日程；来年4月 場所；福岡市  
世話人；田中副会長  
テーマ；高齢者の外科手術
  - 2) [私の手術手技（ビデオライブラリー）](#)：  
最新手術シリーズ掲載のための評価担当委員を決定。
  - 3) 二重発表の定義の見直し：  
来年度からの適用を確認。
  - 4) Cadaverを用いた技術修練の必要性：  
厚生労働科学研究費補助金に採択。  
外科関連学会協議内の「Cadaverを用いた医療技術修練に関するワーキンググループ」で検討開始。
11. 邦文誌編集委員会（田林理事）  
第109巻第2号まで発刊済み。
  12. 国際委員会（高見理事）  
本年のAmerican College of Surgeons（ACS）の出席旅費給付者として吉住朋晴正会員（九州大学）を承認。  
来年から、ACSの出席旅費給付者の応募条件は「応募時に40歳以下であること」と明記。
  13. 保険診療委員会（名川理事）  
厚生労働省の「医療ニーズの高い医療機器等に関する要望書の提出について」の依頼に対し、日本形成外科学会の要望のサポートを承認。
  14. 医学用語委員会（寺本理事）  
特段の報告事項なし。
  15. 非選挙代議員候補者選考委員会（兼松会長）  
特段の報告事項なし。
  16. 専門医認定委員会（里見理事）  
予備試験（筆記試験），認定試験（面接試験），更新の申請受付を開始。
  17. 指導医選定委員会（和田理事）  
申請受付を開始。
  18. 指定施設指定委員会（和田理事）  
特段の報告事項なし。
  19. 将来計画委員会（里見理事）  
特段の報告事項なし。
  20. 情報委員会（名川理事）  
特段の報告事項なし。
  21. 広報委員会（近藤理事）  
4月3日に本年度第2回委員会を開催。  
市民講座は春季の開催のみとし、動画配信することを承認。
  22. 総務委員会（田中副会長）  
第110回定期学術集会の運営担当業者を選定予定。  
事務局職員の管理・勤務形態の確認が終了し承認。  
事務所移転について調査中。
  23. 臨床研究推進委員会（前原理事）  
研究課題が厚生労働科学研究費補助金に採択。  
第6回臨床研究セミナーを5月16日にホテルニュー長崎（長崎市）で開催。  
日本医師会の[治験推進研究事業における研究課題の募集](#)を会員に周知。  
臨床研究に関する利益相反のガイドラインを検討中。
  24. 外科医の労働環境改善のための委員会（田林理事）  
2月29日に本年度第3回委員会を開催。  
非医師の医事行為に関する規制緩和のための研究が厚生労働科学研究費補助金に採択。  
全国医師連盟（仮称）設立準備委員会の黒川衛世話役と意見交換を実施。  
今後は日本看護協会と意見交換を実施予定。
  25. 女性外科医支援委員会（寺本理事）  
2月27日に本年度第3回委員会を開催。  
アンケート回答の分析に着手（結果は第108回定期学術集会で公表）。  
本会は「女性外科医の会（仮称）」の立ち上げのサポートに徹する方針を確認。
  26. 外科関連学会協議会（田林理事）

- 2月29日に本年度第3回協議会が開催。  
「患者の病理検体（生検・細胞診・手術標本）の取扱い指針」の文言変更提案を却下。  
「診療行為に関連した死亡の死因究明等の在り方に関する検討会」について意見を交換。
- 26-1. Cadaverを用いた医療技術修練に関するワーキンググループ（仮称）（近藤理事）  
厚生労働科学研究費補助金に採択されたので、検討開始予定。
27. 社団法人日本専門医制評価・認定機構（兼松会長）  
3月25日付で社団法人化が認可され、日本専門医認定機構から名称変更。  
2月28日に第10回社員総会が開催。  
平成20年度事業計画と予算案が承認。  
専門医制度の基本的枠組みの見直し案について意見を交換。
28. 日本医学会評議員会（名川理事）  
特段の報告事項なし。
- 28-1. 日本医学会臨床部会（兼松会長）  
鋭意活動中。
29. 移植関係学会合同委員会（兼松会長）  
特段の報告事項なし。
30. 臓器移植関連学会協議会（事務局）  
2月16日に第10回協議会が開催。
31. (財) 日本医療機能評価機構（事務局）  
認定病院；2,438件（1月末日現在）。

第5号議案 平成19年度庶務報告の件

平成19年度会員数：38,079名  
詳細は次回報告。

第9号議案 名誉会長、名誉会員および特別会員推薦の件

推薦候補者はいずれも承認済み（本人受諾済み）。

第10号議案 次期および次々期通常総会開催時期および開催地決定に関する件

1. 次期：
  - 1) 通常総会 日程：平成21年4月1日
  - 2) 第109回定期学術集会 日程：平成21年4月2日～4日
  - 3) 場所：福岡国際会議場 他（福岡市）
2. 次々期（予定）：
  - 1) 通常総会 日程：平成22年4月7日
  - 2) 第110回定期学術集会 日程：平成22年4月8日～10日
  - 3) 場所：名古屋国際会議場（名古屋市）

第11号議案 その他

1. 法人制度改革の件：  
公益社団法人の認可を目指す方針を通常総会に上程。
2. 第108回定期学術集会の件：  
講演内容を収録したDVDを一律実費で頒布することを承認。
3. 英語標記の件：  
理事長、会頭、次期会頭の英語表記を次回審議予定。
4. 「肺血栓塞栓症／深部静脈血栓症（静脈血栓塞栓症）予防ガイドライン」改定作業の協力依頼の件：  
厚生労働科学研究費補助金の作成委員会の依頼を受け、左近賢人正会員（西宮市立中央病院）を代表委員に推挙。
5. 日本経済新聞社の依頼の件：  
兼松会長参加の日本経済新聞社の座談会（テーマ「これでいいのか、日本の医療」）を後援。
6. 新入会申請者承認の件：  
申請者全員を正会員とすることを承認。
7. 次回（第7回）開催予定：  
平成20年5月14日（水）12:00～14:50  
場所；ホテルニュー長崎 3階「丹頂」

